

2022年4月21日開会 (通算130回)

例会開催日は、木曜日です。

開会点鐘・歌の斉唱

君が代

奉仕の理想



会長挨拶

【5周年記念式典】



本日はお足元の悪い中、沓名ガバナーをはじめと致します 歴代ガバナーの皆様、加藤会長をはじめと致します岡崎ロータリークラブの皆様、最初に受け入れて下さいました服部パストガバナーをはじめと致します西三河中分區の皆様、本年度より受け入れて下さいました西名古屋分區の皆様、そして新たにご縁があって快く受け入れて下さいました名駅ロータリークラブの皆様、本日は宮の杜5周年記念式典にご列席頂きまして誠にありがとうございます。我々が今ここに5周年を迎えることができたのは、ここにいらっしゃる皆様お一人お一人が宮の杜ロータリーの為にご指導頂いたそのおかげであると思っております。

昨年、名古屋名駅ロータリークラブ様の30周年記念式典の時に親子の締結を結ばせて頂きました。30歳にして初めての子どもができたと言って頂いたのが非常に嬉しく、更にいつでも例会において、お金も何もしないで気楽に行き来できるようなそんな親子関係をつくろうよとまで仰ってくださいました。我々にとっては他クラブへメーカーキャップに行くというのは経験も浅いので中々行きにくいというところがありますので、非常に嬉しく思っております。

1年目、2年目はロータリーについて、ロータリーの常識について学ばせて頂きました。その中で迷いや混乱もありましたが1代目の酒井会長や2代目の奥村会長に助言を頂きながら進むことができました。3代目の加藤会長は宮の杜オリジナルという言葉を残してくれました。昨年の高橋会長はコロナの影響で中々動くことが出来なくて大変苦しい思いをしました。そして5年目の今年は、新しい時代への挑戦、動き出す宮の杜オリジナルという言葉テーマに掲げ進んできました。

「宮の杜オリジナル」ってなんだろう。そう考えると宮の杜オリジナルって僕は笑顔なんじゃないかなって思っています。僕は先輩たちから楽しそうにロータリーやってるよねとよく言われます。楽しいです。だから笑顔になってしまいます。これから10周年に向けて、宮の杜が行くところには笑顔の花が咲く、笑顔が一番溢れる日本一のクラブを目指していきたいと思っております。

また、名古屋宮の杜ロータリーにはパワーがあってやる気のある方々がいっぱいいます。もっともっと色々な経験がしたい、させてほしい、そう思っております。皆さんこれからどんどん宮の杜を使って下さい。

先ほど牧野ガバナー補佐が息子さんを当クラブに預けたいとおっしゃって下さいました。皆さんが息子さんを持った宮の杜に預け、ロータリーについてしっかりと学んだらお父様のクラブへ戻る。そういう形もいいのではないのでしょうか。

我々はこれからしっかりと自クラブで舵をとって、どんどん挑戦して、それが少しでも地区へそして日本へ電波していけるような、そんな活動を地道に作って行きたいと思っております。そしてもっともっとロータリーの人口を増やして、もっともっと色々支援ができるようにしたいと思っております。ウクライナだけではなく、他にも支援を必要としているところがある。今の日本の子どもたちは本当に恵まれているのだろうか。そういったことも考えていきたい、支援していきたいと思っております。

ぜひともこれからもご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い致します。

5周年記念式典を開けたことは、ここにいらっしゃる全ての方々、多くの方々のおかげです。本当に心から感謝を申し上げて私からのご挨拶とかえさせて頂きます。

ありがとうございました。これからも宜しくよろしくお願い致します。



幹事報告



その他

【5周年記念式典】

ANAクラウンプラザホテルグランコートホテル

酒井俊皓実行委員長 式辞



当クラブは5年前 創立時43名のメンバーで発足致しました。現在は女性メンバー2名を含む56名のメンバーとなります。当クラブの特徴はロータリー経験者が創立時は4名、現在は2名と大変少なく、またメンバーの平均年齢が創立時も現在も40代後半であるというところにあります。

初年度はロータリーを知ろう、ロータリーに慣れようをキーワードにともかくやってみようという手探りの状態でした。また、メンバーの事も知ろうと、例会ごとに毎回3名のメンバーが3分～5分間で自己紹介を兼ねてスピーチをしました。12月の家族例会では大変な盛り上がりを見せ、やっとメンバー全員が一つになったと感じたことを今でも覚えております。

2年度は当時の奥村与幸会長がパワーポイントを使って、例会ごとにロータリーの歴史や職業奉仕活動などについて分かりやすく解説されました。この事により、メンバーのロータリーに関する理解度が一段と増しました。このパワーポイントは現在も新入会員のオリエンテーションに使用しております。当クラブの宝であります。

3年度は「宮の杜オリジナル」をキーワードに、宮の杜だから出来る、宮の杜にしか出来ない活動を目指し、宮の杜らしい工夫を凝らした活動を目指しました。しかし下半期にはコロナ渦で例会もきちんと出来ず、ほとんどの活動が停止してしまいました。

4年度もコロナの終息は見られず、十分な活動は出来ませんでした。そこでメンバーに対し、ロータリーについて詳細なアンケートを実施しました。このアンケート結果を題材に、IDMで意見交換行いました。そのことにより、メンバーの様々なロータリーへの想いを共有することが出来ました。

5年度は「5周年記念式典」をキーワードとして、この5年間の歩みを総括し、10周年に向かって宮の杜らしいクラブを目指す年と位置付けています。

私は5年前のチャーターナイトの折に2つのキーワードを持ってご挨拶をさせて頂きました。一つは「不易流行」です。ロータリーがこれからも持続可能である為には、ロータリーの目的・基本理念を座標軸として、従来の活動を見直し変化を恐れずに新しい展開をしていくことが必要であると考えております。もう一つは「新しい酒は新しい革袋に盛れ」です。当クラブはRIの規定が変更され、月2回の例会が可能になったことをうけてできた2760地区の最初のクラブであります。やはり、新しい考え方や変化には新しい組織や新しい形が必要になると考えております。名古屋宮の杜ロータリークラブもやっとなんとか一人歩きが出来るようになりました。時々こけるようなこともあります。本日の式典を機に、メンバー全員が一丸となって10周年に向けチャレンジしていく所存です。本日もご臨席頂きました御来賓の皆様のご指導とご鞭撻のほどお願い申し上げます。皆様のご健勝とご活躍を心よりご祈念申し上げ、名古屋宮の杜ロータリークラブ5周年記念式典の式辞とさせていただきます。本日はありがとうございました。

来賓挨拶 祝辞

第2760地区2021-2022ガバナー 沓名 俊裕 様



名古屋宮の杜ロータリークラブ創立5周年記念を迎えられたことを心よりお祝い申し上げます。
昨年度、西名古屋分区へ移動し新たな門出を迎えられました。本日このように盛大な式典を開催され、誠におめでとうございます。今年度の地区方針は「チェンジロータリー 新時代への成長に!~コロナゼロ・カーボンゼロ支援~人類の危機を救うロータリーになろう」でございます。今、ロシアによるウクライナ侵攻という平和を脅かされている大きな危機が発生してしまいました。決して他人事ではありません。危機への支援の形は様々であります。ぜひ世界の危機に対し、支援して頂けますようお願い致します。

名古屋宮の杜ロータリークラブは5年前、ロータリーの常識にとらわれない新しい形のクラブ運営を目指して設立され、ロータリーの知識や経験を元にしなが、形にとらわれず活動するという新しい試みでスタートされました。

しかし中々難しいこととも思われておみえになりました。宮の杜ロータリークラブは新しいチャレンジをしながらも、しっかりとロータリーを勉強し、ロータリーの歴史と伝統を感じさせる取組みを行っておみえになります。特にRCCには大変お力を注いでおみえになり、OKUDA弁慶号RCC、NGUラブブリッジ名古屋RCC、わっしょい太鼓祭実行委員会RCCであります。地区内をみても複数のRCCを継承しているクラブはなく、地域社会では青少年事業に多大なる貢献をされておみえになります。現在、宮の杜ロータリークラブは若い方々が多く、多くの伝統的なロータリアンからはもしかしたら異端に見えるかもしれません。しかし時代は変化しております。さらにコロナ渦の時代の流れは一層早く大きく変わりました。その中で若い会員の多いクラブは柔軟な考え方ができ、素早い対応ができることはクラブの強みだと思います。新しい形が出来ても、すぐに常識になります。この5年間の学びを実践していく新たなスタートをきる時であります。まさに宮の杜オリジナルの実践の時だと思います。今後益々素晴らしい事業をし、地域社会へ貢献して頂きたいと思ひます。これからの名古屋宮の杜ロータリークラブの皆様の益々のご発展を御祈念申し上げ、挨拶とさせていただきます。大変おめでとうございます。

第2760地区2021-2022ガバナー補佐 牧野 弘和 様



名古屋宮の杜ロータリークラブ皆さん、創立5周年記念式典の開催、誠におめでとうございます。
創立早々の頃、当時の幹事の高木さんにお会いして若い人たちの為に一生懸命汗かいているんだとお話しをしたのが、もう5年も前のことなのですね。チャーターメンバーの43名の皆さんにとってこの5年間は短ったのでしょうか、長かったのでしょうか。創立にあたっては先ほどからお話しにありますが所属地区の分区の問題等、大変だったということも聞いております。そして名駅ロータリークラブ 神野さんはじめ、皆さんのご協力もありまして西名古屋分区にお迎えすることが出来ました。
私のガバナー補佐公式訪問の時は生憎とまん延防止の状況でありましたが、リアルとwebのハイブリッドで会長・幹事懇談会、例会、そしてクラブアッセンブリーとさせて頂きました。平均年齢50歳そこそこの若いメンバーの皆さんが宮の杜オリジナルというフレーズを口にされ、今までのロータリーにはない新しいクラブを作るんだという言葉に強い感銘を受けました。そして10周年には会員を100名にしたい。100名になったクラブはどうありたいのか。それを考えながら今年1年を過ごすんだ、こんな戦略委員会のお話を聞いて、私自身非常にワクワクしたのを覚えています。
私事ですが、長男が35歳で名古屋JCでお世話になっております。5年後どうかロータリーに入りたいんだけど、、、ともし言ったら、間違いなく名古屋宮の杜ロータリークラブを推薦したいと思います。5年後に向けて名古屋宮の杜ロータリークラブがどんどん発展していくことを祈念致しまして、私のご挨拶とさせていただきます。本日はおめでとうございます。

名古屋名駅ロータリークラブ 会長 笹谷 俊道 様



本日は宮の杜ロータリークラブの5周年記念式典ということで、お招き頂きまして本当にありがとうございます。また心よりお慶び申し上げます。ガバナーの沓名俊裕さん、ガバナー補佐の牧野博和さんの後なので大変緊張しております。

鈴木拓将会長、本当に本日はおめでとうございます。名古屋名駅ロータリークラブとして、名古屋宮の杜ロータリークラブをお迎えして大変嬉しく思っております。また、快くお迎え申し上げておりますので皆さんご安心して頂きたいと思ます。

名駅ロータリークラブ会長エレクトの萱垣は実行委員長の酒井初代会長の後輩にあたるそうでございます。こうやって両クラブが仲良く、親子の関係で一緒にやっていきたいと考えております。副会長の安田さんや堀江さん、今日の準備が大変だったことでしょうか、お招き頂きまして誠にありがとうございます。

名古屋宮の杜ロータリークラブの皆さんは平均年齢が49歳ということで非常に若くてパワーのあるクラブだと思います。鈴木会長とは一緒にゴルフのラウンドさせて頂いたのですが、非常にパワフルでドライバーが良く飛ぶんですね。僕と100ヤードは違うんじゃないかな(笑) まだ1年そこそこですが、合同例会もさせて頂きましたし、今後とも一緒に手を携えて一緒に成長していこうと考えております。

本日は私共8名もお招き頂きましてありがとうございます。5周年記念式典、本当におめでとうございます。

～入会式～



飯田 昌登(いいだ まさと)会員



山田 恭大(やまだ くにお)会員